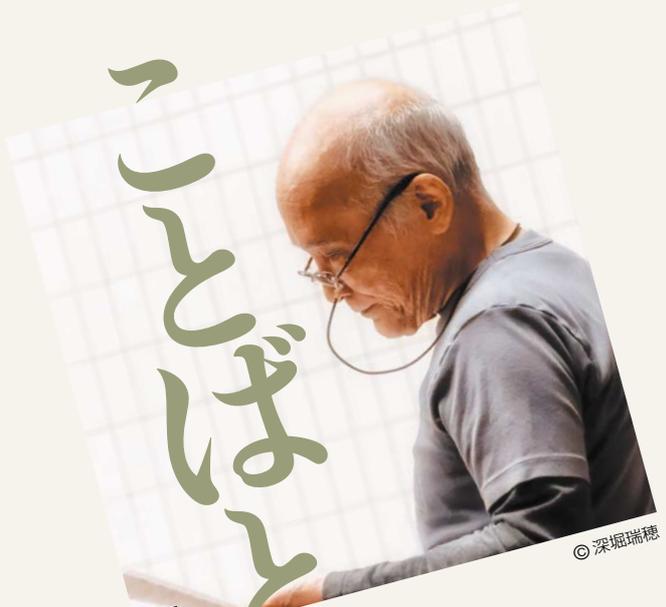


一日舞踊大学講座 2015

ダンスと教育

現代舞踊協会研究企画部では、
未来の文化を担う次世代の若者に視点を繋ぎます。



© 深堀瑞穂

谷川俊太郎という詩人が詩を通して生きているその視点には、私たちが舞踊を通して生きていることと共通するものがある。
〈自然とからだ〉〈心とからだ〉という関係、感覚、触覚から生み出されているものか、かつ永遠という生の奥深いところの何かと今ある現実を繋げるということにおいて、
ときに非現実的なことばや動きはリズムを持ち、呼吸し、心とつながっている。
からだから発することばや動きはリズムを持ち、呼吸し、心とつながっている。
谷川俊太郎とともに〈ことばとからだ〉を使って踊る、創る体験をしよう。みんな生きているから。

ことばとからだ

谷川俊太郎とともに

(からだ)

谷川俊太郎

眼
見入れば身に入る
空の青が 木々の緑が
愛する顔が

腕
こまぬく腕はやがて錆びる
こまぬかぬ腕は
いつか後ろに回る

鼻
鼻が花を嗅ぐとき
花も鼻を嗅いでいる
いのちは匂い交わす

首
洗って待っていた首は
飛ばなかった
すくめていた首は飛んだ

膝
ひんがしを忘れて
小僧のまじり

足
地に着かぬ足は
すくわれる
時の急流に

手
ひとり握ると武器
ふたり握れば挨拶
言葉より先に

背
背骨の中に背骨
背骨の中に神経
神経の中に魂がひそむ?

尻
尻は知りたがらない
ただ敷いただけ
ただ割れるだけ

臍
ここから流れこんだ
母のいのち
癒されぬ愛の傷跡



◎ワークショップとデモンストレーション……「ことばとからだ」 講師：加藤みや子
ワークショップ提案：谷川俊太郎

◎シンポジウム……「ことばとからだ」谷川俊太郎 森下はるみ・穴澤万里子・中村しんじ

◎文化庁新進芸術家海外研修員による帰朝報告……池田素子・津田ゆず香・幅田彩加

◎コンテンポラリーダンス・ワークショップ……池田素子

幼児教育に関わっている方、〈ことばとからだ〉に興味をお持ちの方、舞踊経験がなくても参加でき、誰でも体験できる講座です。

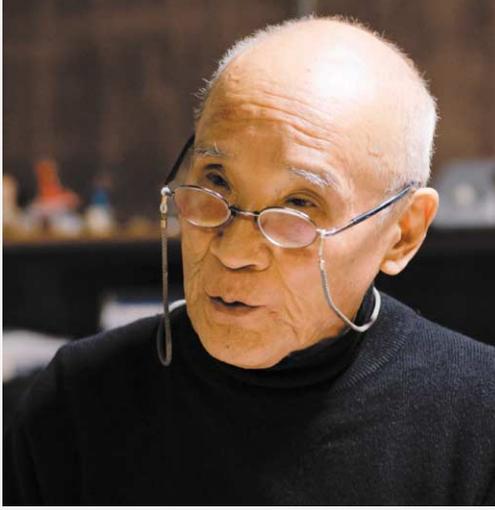


2015.2.14 [土] 9:50—17:00 (9:20受付)

日本大学芸術学部江古田校舎 第6実習室、中ホール

(西武池袋線各駅停車にて江古田駅下車、北口より徒歩1分)

主催：一般社団法人現代舞踊協会 協賛：日本大学芸術学部 演劇学科



谷川俊太郎 Shuntaro Tanikawa

© 深堀瑞穂

1931年東京生まれ。詩人。1952年第一詩集『二十億光年の孤独』を刊行。62年『月火水木金土日の歌』で第4回日本レコード大賞作詞賞、75年『マザーグースのうた』で日本翻訳文化賞、82年『日々の地図』で第34回読売文学賞、93年『世間知らず』で第1回萩原朔太郎賞、2010年『トロムソコラージュ』で第1回鮎川信夫賞など、受賞、著書多数。詩作のほか、絵本、エッセイ、翻訳、脚本、作詞など幅広く作品を発表。近年では詩を釣る iPhoneアプリ『谷川』や郵便で詩を送る『ポエメール』など、詩の可能性を広げる新たな試みにも挑戦している。

2015.2.14 [土]

9:50—17:00 (9:20受付)

日本大学芸術学部江古田校舎
第6実習室、中ホール

参加費……一般 4000円 協会員 3500円
学生・高校生 3000円 学生・高校生協会員 2500円
(シンポジウムのみ見学参加は無料)

定員70名 (定員になり次第メチ) 受講料は当日お支払い下さい。

主催：一般社団法人現代舞踊協会

協賛：日本大学芸術学部演劇学科

企画・制作：現代舞踊協会研究企画部

正田千鶴／加藤みや子

中村しんじ／馬場ひかり／藤井 香／時田ひとし

●申込方法

* 現代舞踊協会ホームページ内「一日舞踊大学講座」の申込フォームより送信

現代舞踊協会

検索

* faxからのお申込は、下記申込用紙に全項目を読みやすい文字で明記の上、fax. 03-5457-7732 へ送信

●申込メチ：2月7日(土) 70名の定員になり次第、締め切らせて頂きます。

●お問合せ：現代舞踊協会事務局 tel.03-5457-7731

〒150-0021 渋谷区恵比寿西 1-21-3 グレイス代官山402号

- 文化庁新進芸術家海外研修員による帰朝報告 10:00-11:30 第6実習室(北棟中2階)
コンテンポラリーダンス・ワークショップ 10:00-10:50.....池田素子
帰朝報告 11:00-11:30.....池田素子・津田ゆず香・幅田彩加(司会：馬場ひかり)

- ワークショップ「ことばとからだ」 12:30-14:30 第6実習室／中ホール
ワークショップ提案：谷川俊太郎 講師：加藤みや子(協力：佐藤真理子)

- シンポジウム+デモンストレーション「ことばとからだ」 14:45-16:45 中ホール
講師：谷川俊太郎・森下はるみ・穴澤万里子・中村しんじ 司会：加藤みや子



森下はるみ Harumi Morishita

和歌山県生まれ。現・お茶ノ水女子大学名誉教授、比較舞踊学会会長。専門：幼児から舞踊にわたる人の動作特性研究。出版物：幼児の「体育あそび春夏秋冬」(新書館)、ヴィンセント「妖精との競い合い」(大修館)訳、クリッピング「ダンスの解剖・運動学大事典」(西村書店)監訳、「舞踊と身体表現」学術会議叢書11分担任執筆。



穴澤万里子 Mariko Anazawa

日本大学芸術学部演劇学科准教授、ユネスコAICT-国際演劇評論家協会理事、同日本センター事務局長。フランス、パリ第3大学演劇研究科卒業。同大学院博士課程満期退学。専門はメーテルリンクを中心とした象徴主義演劇。ライフワークとして当時の演劇と美術の関わりを調べている。主な書籍「演劇学の教科書」(共訳)「クリエーター辞典」(共著、フランス)等。



中村しんじ Shinji Nakamura

本田重春、ノリエサトウにモダンダンスを学ぶ。1980年渡欧、ムードラ国立舞踊学校のオーディションに合格後、ロンソンプルバレエ団に入団。タニトダンスアトールの結成に参加、以降ベルギーにて活動し91年帰国。92年ナチュラルダンスアトールの発足。文化庁本物の舞台芸術体験事業で6年間継続。多彩な分野で演出、振付を行う。現代舞踊協会理事。



加藤みや子 Miyako Kato

加藤みや子ダンススペース主宰。森嘉子、藤井公・利子に師事、正田千鶴、片岡康子等と日本の洋舞史100年を振り返る一大イベント「ダンス・アーカイブ in JAPAN」の企画委員を務める。仏・パニョレレコンテ、伯・巡回公演(国際交流基金主催事業)、米・フェスティバル巡演等に招聘され高く評価される。83年よりアネックス仙川ファクトリーを拠点に五感を開くワークショップを開催。現代舞踊協会常任理事。日本大学芸術学部非常勤講師。

池田素子 Motoko Ikeda

幼少よりモダンダンス、その後クラシックバレエ、ジャズダンスを学ぶ。様々な舞台経験、受賞を経て、国内外で自作品、海外アーティストとのコラボレーション作品を上演。近年は後進の指導にも力を注ぎ指導者賞も多く受賞。1998年と2013年に文化庁新進芸術家海外派遣制度によりNYにて研修。フランクリンメソッド・エジュケーター。M. Dance Scene 主宰。



津田ゆず香 Yuzuka Tsuda

昭和音楽芸術学院舞台芸術科卒業。2011年選抜新人公演にて新人振付賞受賞。あきた全国舞踊祭モダンダンスコンクール、こうべ洋舞コンクール、ヨコハマコンペティションにて第1位受賞。平成25年度文化庁新進芸術家海外研修員として渡米。Jana Hicks, Jennifer Archibald 等の作品に出演。Biomorphic Fes. にて作品を発表。井上恵美子ダンスカンパニー所属。



幅田彩加 Ayaka Habata

1989年横浜市生。現代舞踊を黒沢輝夫・下田栄子に師事。コンクールで第1位多数受賞。2012年、文化庁新進芸術家育成研修制度で2年間渡米。帰国後、ダンスがみたい! 新人シリーズ12にてオーディエンス賞受賞、初の単独公演を行う。DCAの推薦を受けベラルーシのFestivalに参加、日本人初のグランプリ受賞。筑波大学大学院人間総合科学研究科在籍。



キリトリ

一日舞踊大学講座申込書

フリガナ

氏名

住所 〒

TEL

FAX

E-mail

*「舞踊指導者認定」申込の方は右に○をして下さい。
*ダンスプラン出演者の方は右に○をして下さい。

認定申込
ダンスプラン出演者

所属研究所／舞踊団

(○をお付け下さい)

一般／協会員／学生・高校生／学生・高校生協会員

*携帯でも可ですが、諸連絡の都合上、できるだけパソコンのアドレスをご記入下さい。